

ペーパークッションを一瞬で

PAPERplus® Shooter³

Storopackの新PAPERplus® Shooter³ ペーパークッションシステムは、最大で毎分160mのペーパーを処理できます。

2024年1月（メッツインゲン） パッケージングプロセスに適した保護パッケージングを超高速で製造できるシステムが必要なら、PAPERplus® Shooter³ をお勧めします。Storopackの新しい超高速ペーパークッションシステムは、最大で毎分160mの再生紙を処理し、ボックス内の隙間を埋め、出荷品を完全に保護するように設計されたペーパークッションを製造できます。Storopackは、PAPERplus® Shooter³ の生産速度を、前世代の製品と比べて毎分20mぶん速めることに成功しました。コンパクトで軽量のマシンはユーザーにとって非常に使い勝手がよく、スタンドアロンバージョンと卓上モデルが用意されており、あらゆる生産プロセスに柔軟に統合できます。

自動またはオンデマンド

PAPERplus® Shooter³ は、希望の長さのペーパークッションを、パッキングステーションから直接かつ容易に製造できます。これらのペーパークッションはボックス内にボリュームを生み出し、クッション性と充填性を最適化します。この使い勝手のよいマシンには、3つの動作モード（自動、手動、オンデマンド）があり、特定のパッケージングプロセスに合わせて、ペーパークッションの製造をこれまで以上に簡単に調整できます。高さ調整可能なヘッド、最大40度まで回転するスイベル、目的の長さでペーパークッションを自動的に分離する統合型カッティングデバイスにより、実用的な自立型バージョンは、作業をより人間工学的に適したものにします。

きわめて信頼性の高いPAPERplus® Shooter³ ペーパークッションシステムは、ユーザーに高速生産性を提供するだけでなく、最小限のメンテナンスで済むため、ご利用する企業に対して、パッケージングプロセスの恒常的な安全性を保証できます。



PAPERplus® Shooter³はとても速く、使いやすい。（画像提供: **Storopack**）



PAPERplus® Shooter³のペーパーパッドは、箱の空洞を埋めるために使用することができます。（画像提供: **Storopack**）

Storopackによるプレスリリースと印刷可能な画像はwww.storopack.comおよびwww.cc-stuttgart.de/presseportalにも掲載されています。引用元を明記することで、無償で転載することを許可します。

Storopackの概要

1874年に製革業を営んでいたJohannes Reicheneckerにより創業。1959年にはメッツィンゲン（ドイツ）を拠点に置くStoropack Hans Reichenecker社として法人化し、以降、保護包装の分野に特化しているグローバル企業です。受注生産により、多様な業種のお客様のニーズに応えた保護梱包を提供しています。自社の生産拠点と支店をヨーロッパ、北米、南米、アジア、オーストラリアに展開しており、全世界で2310名の従業員・スタッフを擁し、2022年には6億1200万ユーロの売り上げを達成しました。製品は60か国以上で入手可能です。詳細はホームページ (www.storopack.com) をご覧ください。

お問合せ先：

René Jochum
Communication Consultants GmbH
Breitwiesenstraße 17
70565 Stuttgart
Telefon: +49 711 9 78 93-35
Telefax: +49 711 9 78 93-44
jochum@cc-stuttgart.de /
storopack@cc-stuttgart.de